

報道発表資料の配付日時 2月10日(月) 15時00分

発表項目 (行事名)	農福連携推進北海道セミナー(2/13開催)のお知らせ		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>農家戸数の減少に伴う経営規模の拡大や、雇用環境の変化などを背景に、担い手を支える雇用労働力の安定的な確保が課題となっています。そのため道では、新たな働き手の確保に繋がることを期待されている農福連携について、道内外の優れた取組を広く紹介し、地域の多様な人材の活躍を推進するためのセミナーを開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和2年2月13日(木) 13:30~16:30</p> <p>2 場所 北海道大学学術交流会館 講堂 (札幌市北区北8条西5丁目)</p> <p>3 主催 農林水産省北海道農政事務所・北海道農政部</p> <p>4 内容</p> <p>(1) 基調講演 「農業と福祉のCrossOver(融合)から生れるもの ～長野県における農福連携事業の取り組み～施設外就労から～」 講師：NPO法人長野県セルフセンター協議会 農業就労チャレンジコーディネーター 沖村 さやか 氏</p> <p>(2) 事例発表 「釧路市・仁成ファームにおける農福連携の取り組みについて」 講師：有限会社仁成ファーム第2牧場 場長 佐藤 昌芳 氏 音羽協働センター 代表 梅野 豊 氏 ほか</p>		
参考	<p>(添付資料)</p> <p>○ 農福連携推進北海道セミナー 開催要領</p> <p>○ 農福連携推進北海道セミナー チラシ</p>		

報道(取材)に当たってのお願い	地域の人材活用に向けて重要な取組と考えておりますので、積極的な取材・報道をお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付	:(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	農政部 農業経営課 経営企画グループ(担当者:大塚、田中) TEL (代表) 011-231-4111 (内線27-362)		
-------------	---	--	--

令和元年度「農福連携推進北海道セミナー」開催要領

- 目的 農福連携は、農業と福祉が連携し、農業経営の発展とともに、障害者の農業分野での活躍を通じた自信や生きがいを創出し、社会参画を実現するものであり、北海道内でも様々な取組が展開されている。
こうした取組を広く紹介し、地域の人材が活躍する農福連携の普及啓発に資するため、本セミナーを開催する。
- 日時 令和2年（2020年）2月13日（木） 13：30～16：30
- 場所 北海道大学 学術交流会館 講堂（札幌市北区北8条西5丁目）
- 開催規模 250名
- 参集範囲 市町村・農業及び福祉関係団体・農業者・福祉事業者・食品事業者など
- 主催 農林水産省 北海道農政事務所、北海道農政部
- 後援 厚生労働省 北海道厚生局
- 内容
- 1 開会
 - 2 基調講演
「農業と福祉のCross Over (融合)から生まれるもの」
～長野県における農福連携事業から～
NPO法人 長野県セルフセンター協議会
農業就労チャレンジコーディネーター 沖村さやか 氏
 - 3 事例発表
「釧路市・仁成ファームにおける農福連携の取り組みについて」
有限会社仁成ファーム 第2牧場 場長 佐藤昌芳 氏
音羽協働センター サービス管理責任者 桐野豊 氏

～ 休憩 ～
 - 4 農福連携の取組紹介
 - ① 農林水産省 北海道農政事務所
・農林水産省における農福連携施策
・北海道における農福連携の取組状況
 - ② 北海道 渡島総合振興局 農務課
・農福連携道南モデル事業の取組紹介
 - ③ ホクレン 営農支援センター営農支援推進課
・地域交流会、農福連携ガイドブック作成等の取組紹介
 - ④ 一般社団法人 日本基金
・ノウフクJASの紹介
 - 5 質疑応答
 - 6 閉会

地域みんながつながる 農福連携

ノウフク

農福連携は、農業と福祉が連携し、農業経営の発展とともに、障害者の農業分野での活躍を通じた自信や生きがいを創出し、社会参画を実現するものであり、北海道内でも様々な取組が展開されています。

こうした取組を広く紹介し、地域の人材が活躍する農福連携の普及啓発に資するため「農福連携推進北海道セミナー」を開催します。



農福連携推進北海道セミナー

日時：令和2年2月13日（木）13:30～16:30（受付13:00～）

会場：北海道大学 学術交流会館 講堂（札幌市北区北8条西5丁目）
* 駐車場はございません。公共交通機関でお越しください。

参加費
無料

内容：

1. 基調講演「農業と福祉のCross Over（融合）から生まれるもの」

～長野県における農福連携事業から～

NPO法人 長野県セルフセンター協議会

農業就労チャレンジコーディネーター 沖村 さやか 氏

2. 事例発表「釧路市・仁成ファームにおける農福連携の取り組みについて」

有限会社仁成ファーム 第2牧場 場長 佐藤 昌芳 氏

音羽協働センター サービス管理責任者 梶野 豊 氏

3. 取組紹介

①北海道 渡島総合振興局 農務課

②ホクレン 営農支援センター 営農支援推進課

4. 施策紹介

①農林水産省 北海道農政事務所

②一般社団法人 日本基金（ノウフクJAS）

主催：農林水産省 北海道農政事務所・北海道農政部

後援：厚生労働省 北海道厚生局

問い合わせ先：農林水産省 北海道農政事務所 企画調整室（☎011-330-8801）

基調講演

沖村 さやか 氏



平成26年度に農業就労チャレンジコーディネーターに就任。平成30年度までに福祉事業所と農業者とのマッチングを延べ200件以上実施し、農家等へのサポーター派遣を行っている。目指すは農業、福祉、企業等の枠を超えた視点からの地域活性化。

参加申込書

『農福連携推進北海道セミナー』

◆日時：令和2年2月13日（木）13：30～16：30

◆会場：北海道大学 学術交流会館 講堂

（札幌市北区北8条西5丁目）

* 駐車場はございません。公共交通機関でお越しください。

＜会場アクセス＞

・JR「札幌駅」北口から徒歩7分

・地下鉄南北線「さっぽろ駅」から徒歩8分、「北12条駅」から徒歩7分

◆定員：250名

* 定員になり次第受付を終了しますので、ご了承ください。

◆以下のいずれかの方法により、お申し込みください。

(1) インターネット（参加申込フォーム）によるお申込み

以下URLの画面に必要な事項を入力の上、送信ボタンを押してください。

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokkaido/form/191219.html>

(2) 電子メールによるお申込み

メールの件名に「セミナー参加申込」、本文に所属団体・役職・氏名・連絡先をご記入の上、申込先アドレスに送信してください。

申込先アドレス：nousyو_net@maff.go.jp

(3) FAXによるお申込み

下記に所定の事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。

スマートフォンの方
はこちらから申込〆切
2月6日（木）**FAX番号:011-552-0530**

運営事務局：農林水産省 北海道農政事務所 企画調整室 担当：桑島、柴田 宛て

■氏名または団体名：

■TEL：

■FAX：

■E-Mail：

代表者の方に ☑を入れて ください。	参加される方のお名前	ご所属	ご役職
<input type="checkbox"/>	フリガナ		
<input type="checkbox"/>	フリガナ		
<input type="checkbox"/>	フリガナ		

※ご記入いただいた内容は、農福連携の推進業務以外には使用いたしません。